

Market Watching

発表日: 2020年5月18日(月)

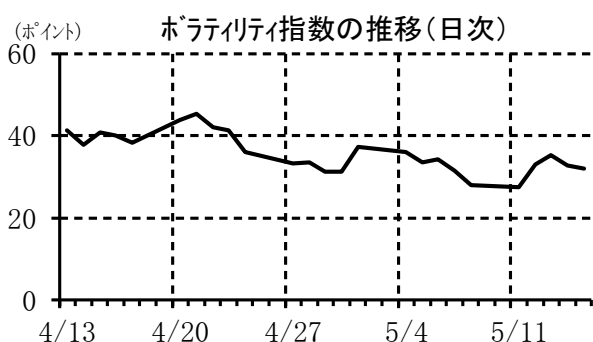
新型コロナ感染減少後の回復の勢いはまだ不明(マーケットウィークリー)
～年後半の順調な回復を織り込んだマーケットは身動きとれず～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
5月11日(月)	—				
5月12日(火)	日本: 景気動向指数 (3月) ・ CI一致指数 ・ CI先行指数 中国: 消費者物価指数 (4月) 米国: 消費者物価指数 (4月) ・ 総合 ・ コア	▲5.0pt ▲7.9pt +3.3% +0.3% +1.4%	▲4.9pt ▲7.4pt +3.7% +0.4% +1.7%	▲0.2pt +1.0pt +4.3% +1.5% +2.1%	前月差 前月差 前年比 前年比 前年比
5月13日(水)	日本: 国際収支統計 (3月) ・ 経常収支 日本: 景気ウォッチャー調査 (4月) ・ 先行き判断DI NZ: 金融政策委員会 ユーロ: 鉱工業生産 (3月)	+19,710 16.6 0.25% ▲11.3%	+20,342 16.1 0.25% ▲12.0%	+31,688 18.8 0.25% ▲0.1%	億円、原数値 オフショールキャシュレト 前月比
5月14日(木)	メキシコ: 金融政策決定会合	5.50%	5.50%	6.00%	銀行翌日物金利
5月15日(金)	中国: 鉱工業生産 (4月) 中国: 小売売上高 (4月) 中国: 固定資産投資 (4月) ドイツ: 実質GDP (1-3月速報値) ユーロ: 実質GDP (1-3月改定値) 米国: 小売売上高 (4月) ・ 全体 ・ 除自動車 米国: NY連銀製造業景気指数 (5月) 米国: 鉱工業生産指数 (4月) 米国: ミシガン大学消費者信頼感指数 (5月速報値)	+3.9% ▲7.5% ▲10.3% ▲2.2% ▲3.8% ▲16.4% ▲17.2% ▲48.5 ▲11.2% 73.7	+1.5% ▲5.2% ▲8.5% ▲2.3% ▲3.8% ▲10.7% ▲7.1% ▲64.0 ▲10.3% 67.5	▲1.1% ▲15.8% ▲16.1% 0.0% ▲3.8% ▲8.4% ▲4.2% ▲78.0 ▲5.4% 71.8	前年比 前年比 年初来前年比 前期比 前期比 前月比 前月比 ポイント 前月比 ポイント
5月16日(土)	—				
5月17日(日)	—				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.643	▲4.0	▲5.2	▲201.5	0.191	0.579	1.206
日本	-0.005	+0.0	▲1.5	+5.0	-0.013	-0.029	-0.088
ドイツ	-0.531	+0.6	▲6.6	▲43.3	-0.492	-0.469	-0.432
豪州	0.911	+1.7	▲0.4	▲78.1	0.896	0.911	1.025
株価							
NYダウ	23685.42	▲2.7	+0.8	▲7.7	23802	24586	26408
日経平均	20037.47	▲0.7	+2.5	▲5.4	19721	20290	21738
ユーロSTOXX50	2770.70	▲4.7	▲1.3	▲18.2	2865	3077	3412
上海総合	2868.46	▲0.9	+2.0	▲2.4	2848	2864	2924
為替相場							
ドル/円	107.06	+0.4	▲0.4	▲2.3	107.19	108.23	108.28
ユーロ/円	115.90	+0.4	▲1.1	▲5.6	116.36	118.29	119.31
豪ドル/円	68.66	▲1.4	+1.1	▲9.6	68.83	69.24	72.19
ユーロ/ドル	1.082	▲0.2	▲0.8	▲3.4	1.086	1.093	1.102
商品市況							
WTI	29.43	+19.0	+48.1	▲52.5	17.93	31.00	47.21
金	1756.3	+2.5	+1.7	+35.3	1716	1643	1557

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (5/11~5/15) の金融市場は、3月から4月分の経済統計が発表され、足元の景気が過去に例のないほど急激に落ち込んでいることが改めて示されるなかで、今後の景気回復の勢いに対する懸念などから、全般的に方向感に欠けながらも冴えない展開となった。欧米では、新型コロナウイルスの感染者のピークアウトを受けて、さまざまな分野で制限されていた経済活動が解除され始めているものの、手綱を緩めたことで再び感染者が増加し始めるのではないかとこの危惧も払拭できないでいることも、市場の“重さ”に繋がっていると判断される。

今週のマーケットは、日本では東京など一部を除いて緊急事態宣言が解除されるなど、新型コロナウイルスによる経済活動制約の呪縛が緩和される方向性が見えてきたものの、そうした動きで先行しているはずの欧米では、このまま感染が (少なくともこの夏場は) 一旦収束するのか、収束に向かうとして経済活動は速やかに回復するのかといった点が見えてこず、引き続き方向感に欠ける展開が続こう。主要国の株価は年前半の景気急失速と、年後半の回復を織り込んだ水準にあり、現状のように感染の収束期待がある一方で、景気回復の勢いが見えてこない現状では上下どちらにも動きにくい。金利も同様で、中央銀行の政策余地が乏しい一方で、更なる一手を迫るほどでもない現状では、ぶれる余地はほとんど無いと見ていいだろう。今週は欧米で5月分のPMIが発表される。経済活動が再開されていくなかで、企業の景況感がどの程度回復しているのかは、年後半の景気回復の勢いを見るうえでは参考となる。また、FRB議長の議会証言も市場のセンチメントを左右しよう。このほか、米中関係がまた不安定となるなか、中国でようやく開催される全人代は、同国の経済政策のみならず、今後の米中関係を探るうえでも注目される。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
5月18日(月)	日本：実質GDP（1-3月速報値）	★★★	▲4.5%	▲7.1%	前期比年率
5月19日(火)	インドネシア：金融政策決定会合 ドイツ：ZEW景況感調査（5月）・期待指数 米国：住宅着工件数（4月）	★ ★ ★★★	4.25% +30.0 95.0	4.50% +28.2 121.6	7日物リバースポ金利 ポイント 万件
5月20日(水)	日本：機械受注統計（3月）・船電除く民需 タイ：金融政策委員会	★★ ★	▲8.9% 0.50%	▲2.4% 0.75%	前年比 翌日物ポ金利
5月21日(木)	日本：貿易統計（4月）・輸出 ・輸入 ・貿易収支 トルコ：金融政策委員会 南ア：金融政策委員会 米国：フィラデルフィア連銀製造業景況感指数（5月） 米国：新規失業保険申請件数（5/16終了週） 米国：PMI製造業景気指数（5月） PMIサービス業景気指数（5月） 米国：中古住宅販売件数（4月）	★★★ ★ ★ ★★★ ★★ ★★★ ★★★ ★★	▲23.1% ▲13.4% ▲5,316 8.25% 3.75% ▲40.0 23,500 38.0 32.3 435	▲11.7% ▲5.0% +54 8.75% 4.25% ▲56.6 22,833 36.1 26.7 527	前年比 前年比 億円 1週間物ポ金利 平均ポレート ポイント 千件 ポイント ポイント 万件
5月22日(金)	日本：全国消費者物価指数（4月）・総合 ・除生鮮食品 日本：全国百貨店売上高（4月）・店舗数調整後 英国：小売売上高（4月）・除自動車燃料 ユーロ：PMI製造業景気指数（5月） PMIサービス業景気指数（5月） 英国：小売売上高（4月）・除自動車燃料	★ ★ ★ ★★★ ★★★ ★	+0.1% ▲0.1% — ▲15.0% 38.0 24.5 ▲15.0%	+0.4% +0.4% ▲33.4% ▲3.7% 33.4 12.0 ▲3.7%	前年比 前年比 前年比 前月比 ポイント ポイント 前月比
5月23日(土)	—				
5月24日(日)	—				

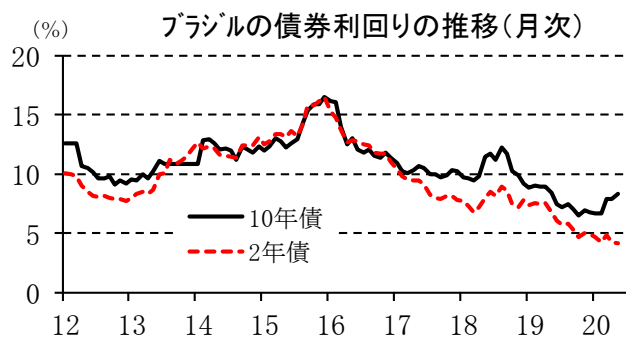
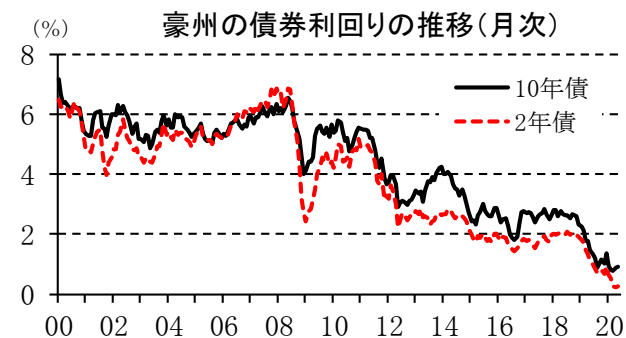
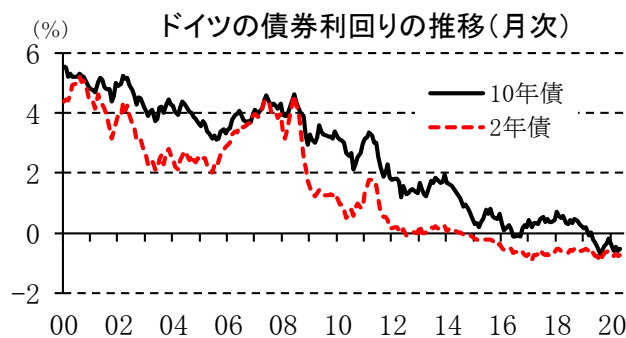
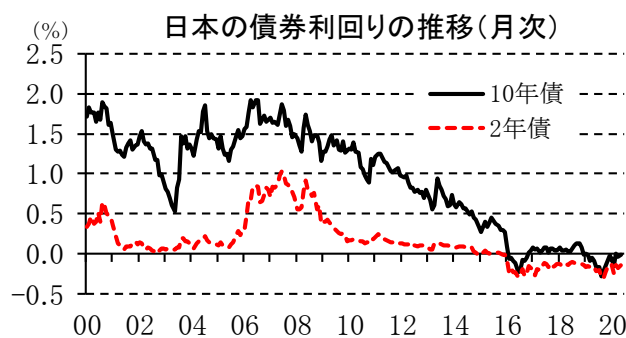
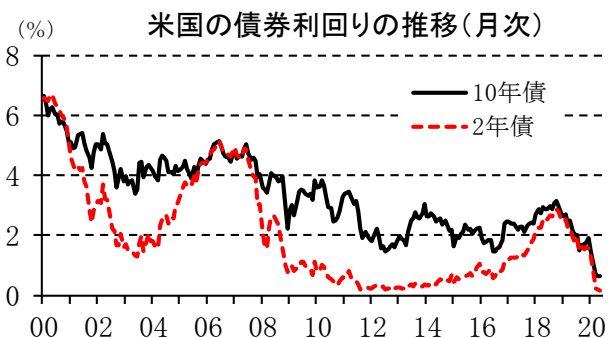
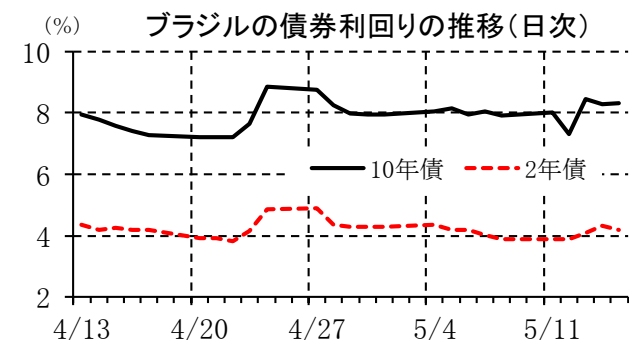
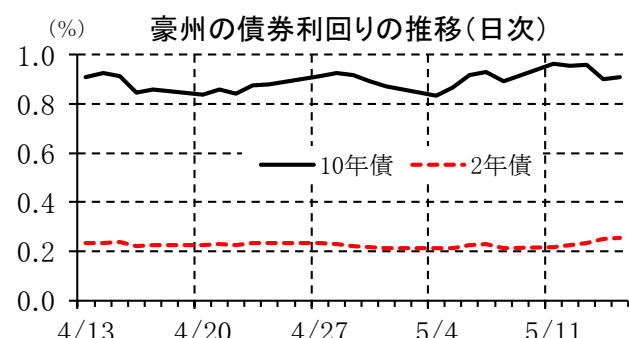
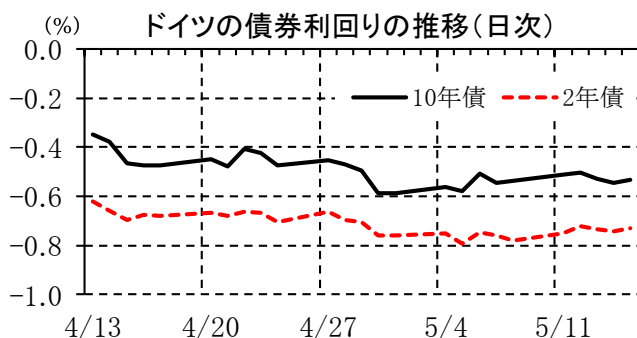
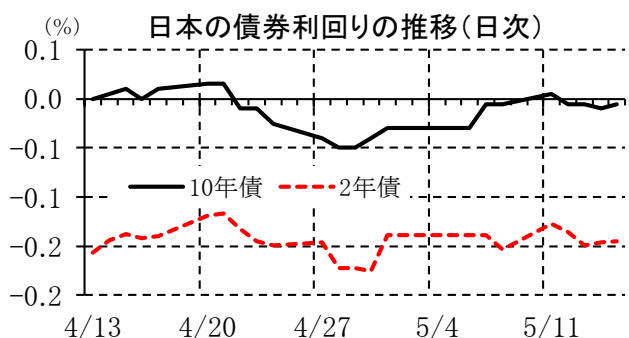
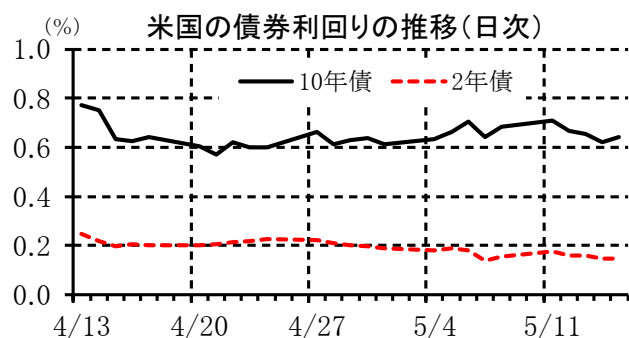
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

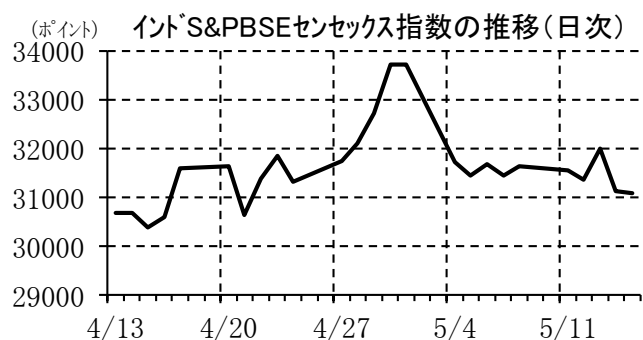
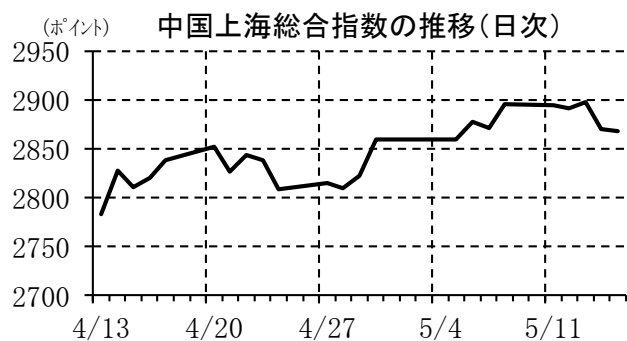
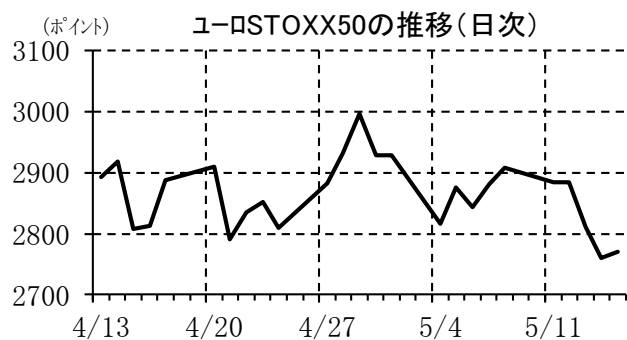
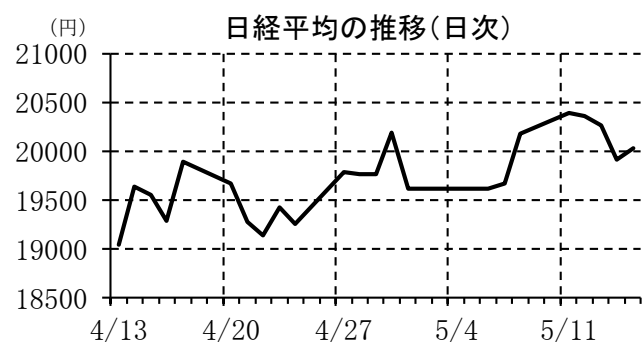
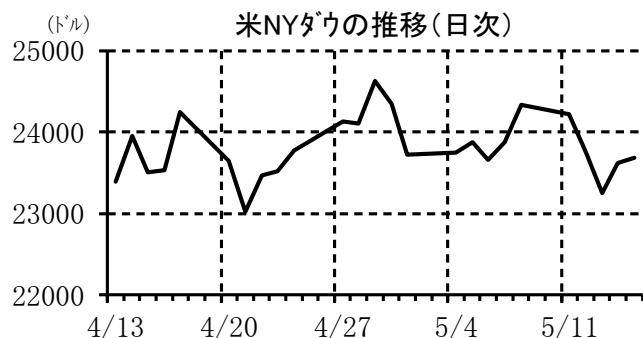
発表日	イベント	注目度	備考
5月18日(月)	—		
5月19日(火)	米国：パウエルFRB議長、ムニューシン財務長官議会証言	★★★	
5月20日(水)	米国：FOMC議事録（4月分）	★★	
5月21日(木)	米国：パウエルFRB議長挨拶 米国：NY連銀総裁講演	★ ★	
5月22日(金)	日本：月例経済報告 中国：全人代開幕 アルゼンチン：対外民間債務再編案期限	★★★ ★	
5月23日(土)	—		
5月24日(日)	—		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

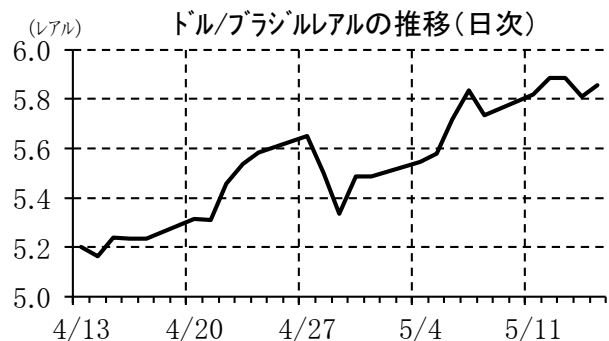
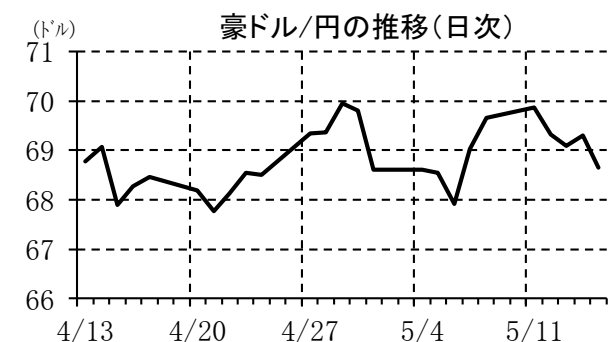
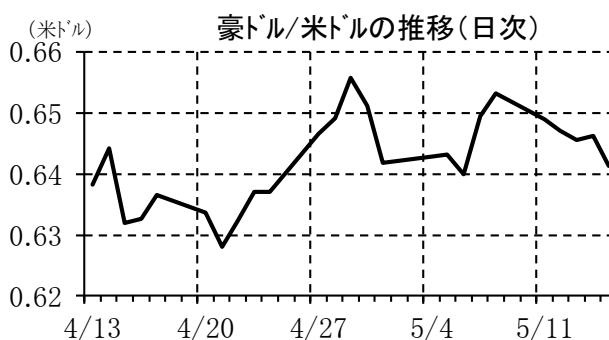
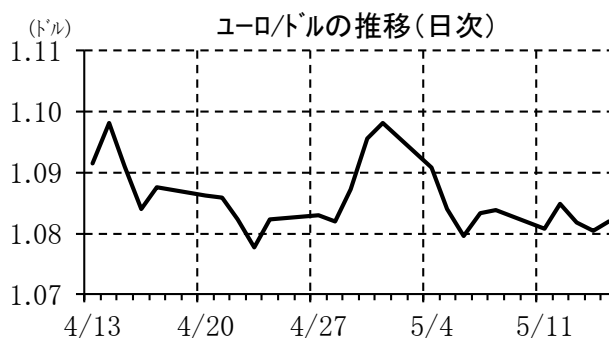
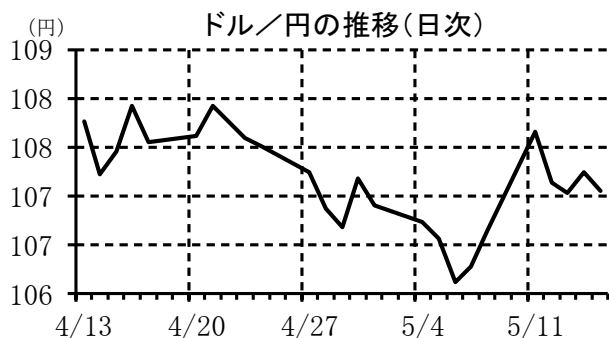
【債券利回り】



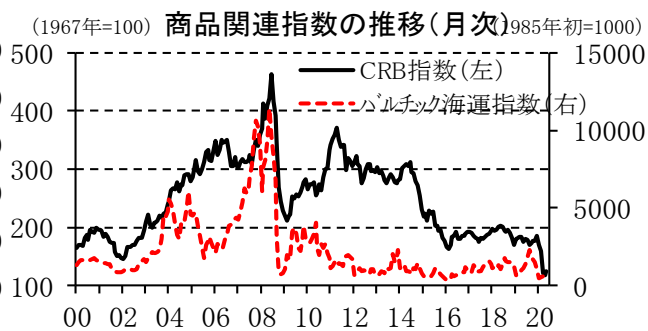
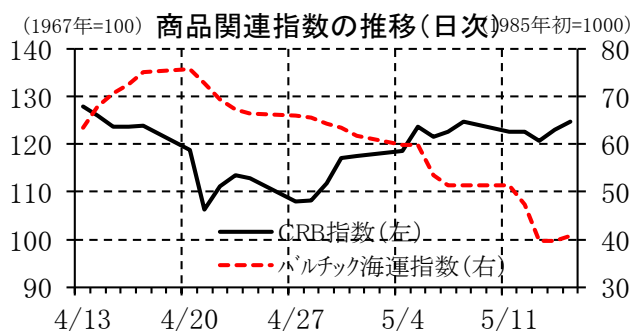
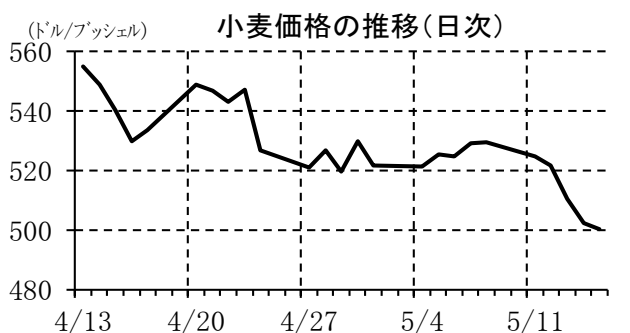
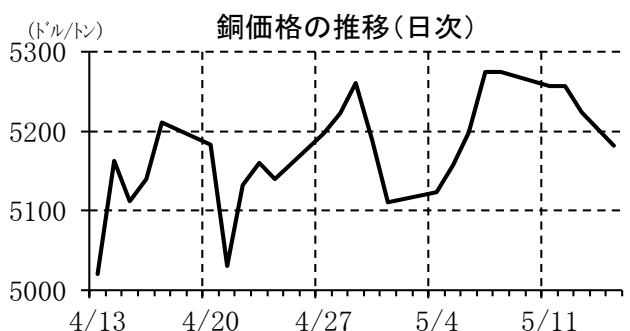
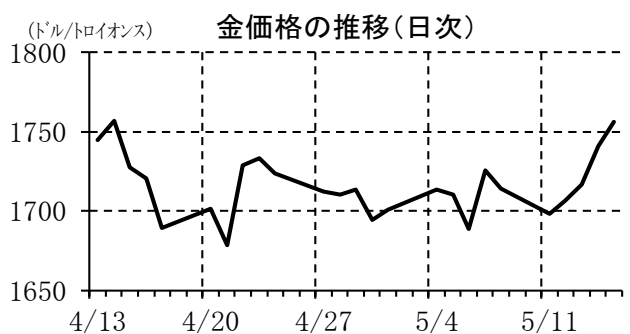
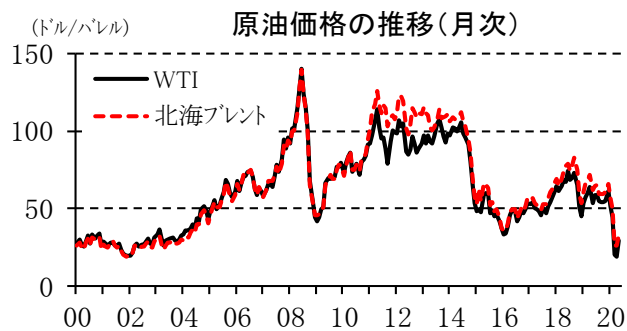
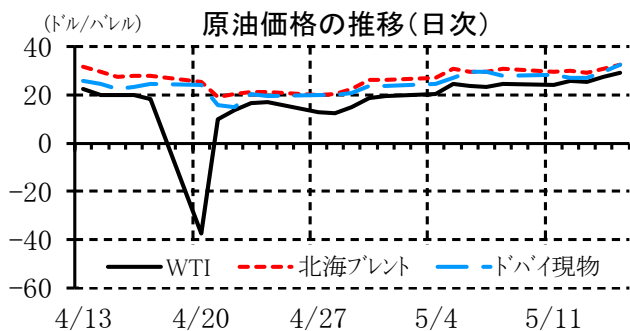
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

